

まちの話題

甲子園出場決定

▲甲子園での活躍誓う
齋藤くん

霞ヶ浦高校野球部3年生の齋藤智徳くん(逆井)が、キャッチャーとして県大会の優勝に貢献、目標にしていた甲子園の切符を手に入れました。

齋藤くんは、小学1年から野球を始め、猿島中野球部、常総リトルシニアを経て霞ヶ浦高校に入学、夏の県大会は2年連続準優勝で、甲子園まであと一歩のところでした。

出場を決めた県大会を振り返り「チャンスで打った。そして、精神的にも強くなった。甲子園では1つでも多く勝って校歌を歌いたい。」と話してくれました。

猿島中・中川小で
薬物乱用防止教室

7月1日、猿島中学校で、猿島ライオンズクラブによる、青少年薬物乱用防止教室が開催されました。

薬物乱用防止教室には2年生134人が参加、薬物の乱用による人の体や脳への悪影響について詳しく説明し、薬物を乱用しないよう訴えました。

「1回だけ」「ちよつとだけ」と軽い気持ちで乱用すると取り返しのつかない事になります。薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」です。

また、7月7日には、中川小学校にて6年生を対象にした薬物乱用防止教室が開催されました。

子どもたちに、たばこの煙の危険成分や悪影響について、早いうちに勉強させようと、薬物防止指導員と更生保護女性会のかたの協力を得て行われました。

事前に行ったたばこに関するアンケートの結果やパネル

を用いるなど、子どもたちはよく理解できたようで、薬物乱用防止に対する意識を高めることができました。



▲猿島ライオンズクラブによる薬物防止の寸劇



▲薬物防止指導員、更生保護女性会と子どもたち

能楽鑑賞教室

6月25日、国立能楽堂にて、能楽鑑賞教室が開催されました。

能楽の普及発展を目的に行われ、能楽鑑賞教室には36人が参加。下掛宝生流能楽師梅村昌功先生による3回の事前講習を受けてから鑑賞したため、参加したみなさんは「内容をよく理解できた」「楽しく学びながら鑑賞できた」など、感想を話していました。

次回の鑑賞教室は、秋頃を予定しています。今後も能楽の普及に努めていけるよう活動していきます。



▲能楽鑑賞教室に参加された皆さん